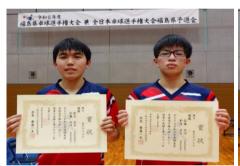
令和6年度 記録 福島県卓球選手権大会

兼 全日本卓球選手権大会福島県予選会















各種目優勝者

日 令和6年9月15日(日)~16日(月) 開 催 会 島トヨタクラウンアリー 場 般社団法人福島県卓球協 主 催 島 後 市 教 育 委 員 援 福 部 主 福島県卓球協会県 管 県 北 地 区 高 体 連 卓 球 専

令和6年福島県卓球選手権大会 成績表

日時: 令和6年9月14日(土), 15日(日), 16日(月) 会場:福島トヨタクラウンアリーナ

主催:一般社団法人 福島県卓球協会

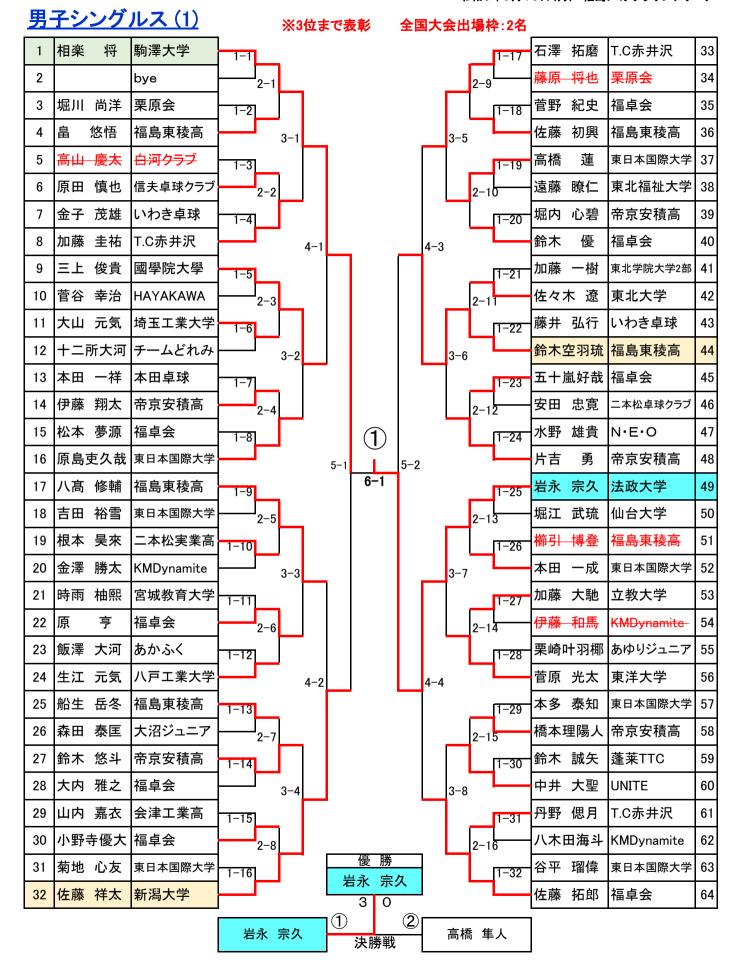
ジュニア男子シングルス: 188ジュニア女子シングルス: 150一般男子シングルス: 125一般女子シングルス: 63

一般混合ダブルス: 192

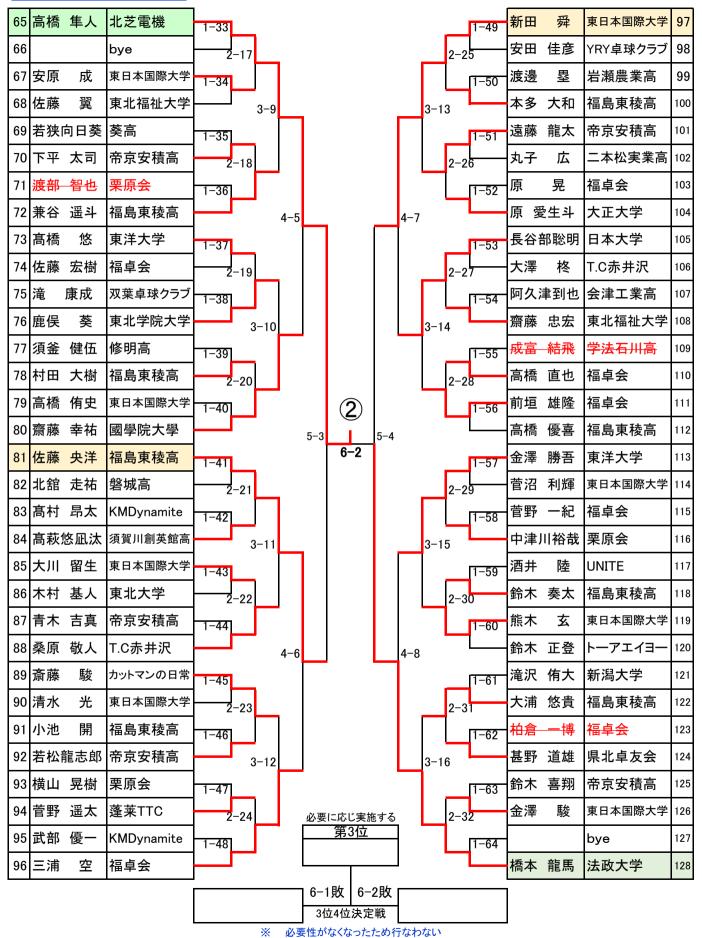
一般男子ダブルス: 284 一般女子ダブルス: 264

合計: 693 合計: 573

順位	全国	*	シューコ		順位	全国	ジューアカニ	子シングルス
顺江	포벨			31122777	顺江	포쁘		1 2 2 7 70 70
1	0	堀内 (初優	勝)	帝京安積高校	1	0	加藤 光咲 (初優勝)	桜の聖母学院高校
2	0	兼谷		福島東稜高校	2	0	山内 愛永	桜の聖母学院高校
3	0	高橋	優喜	福島東稜高校	3	0	宗像 真桜	福島東稜高校
3	0	向尾	幸村	矢吹中学校	3	0	木村 利渚	桜の聖母学院高校
5		八髙	修輔	福島東稜高校	5		苅宿 結衣	富久山卓球クラブ
5		鈴木 笠	足羽琉	福島東稜高校	5		柳沼 夏帆	郡山女大附高校
5		本多:	大和	福島東稜高校	5		長谷部 真奈	桜の聖母学院高校
5		佐藤	初興	福島東稜高校	5		野々宮 好芭	郡山女大附高校
順位	全国	一般男子シングルス			順位	全国	一般女子シングルス	
1	0	岩永 (初優		法政大学	1	0	西牧 優衣 (初優勝)	金城大学
2	0	高橋		北芝電機	2	0	伊東みらい	芦屋大学
3		相楽	将	駒澤大学	3		原田 優衣	桜の聖母学院高
3		橋本		法政大学	3		原田 優芽	双葉卓球クラブ
5		鈴木空		福島東稜高	5		鈴木 若葉	國學院大學
5				福島東稜高	5		原夢璃	大正大学
5		佐藤 佐藤		新潟大学	5		<u></u> 町田 千尋	
5		新田	<u>件</u> 及 舜		5		大内 春香	
順位	全国	利山			Ļ		ハい む百	1田 本
心以口	고쁘	相楽 将 ディー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						/
1	0	兼谷 兼谷 (2年連続	彩音	駒澤大学 金城大学				
2		橋本 原	龍馬 夢璃	法政大学 大正大学				
3		橋本 伊東 <i>み</i>		いわき卓球 芦屋大学				
3		佐藤 原田		福卓会 桜の聖母学院高校			\times	
5		岩永 高橋	美悠	法政大学 國學院大學				
5		高橋 原田	優芽	北芝電機 双葉卓球クラブ				
5		鈴木: 加藤:	光咲	帝京安積高校 桜の聖母学院高校				
5		三上 · 西牧 ·		国学院大学 金城大学				
順位	全国		一般	:男子ダブルス	順位	全国	一般女子	-ダブルス
1	0	佐藤 船生 (初優	岳冬	福島東稜高校	1	0	高橋 美悠 熊田 朋華 (3年ぶり2回目)	國學院大學 日本大学
2		鈴木空 八髙		福島東稜高校	2		原田 優衣 久保菜々美	桜の聖母学院高校
3		相楽 三上	将 俊貴	駒澤大学 國學院大學	3		加藤 光咲 山内 愛永	桜の聖母学院高校
3		髙橋: 佐藤:	隼人	北芝電機 福卓会	3		兼谷 彩音 西牧 優衣	金城大学
5		齋藤 金澤		國學院大学 東洋大学	5		大内 春香 宗像 真桜	福島東稜高校
5		鈴木 原	正登 亨	トーアエイヨー 福卓会	5		町田 千尋 伊東みらい	専修大学 芦屋大学
5		石澤 加藤		T.C赤井沢	5		原田 優芽 齋藤 心	双葉卓球クラブ
5		原 愛菅原		大正大学 東洋大学	5		鈴木 若葉 安斎妃南子	國學院大學 大正大学

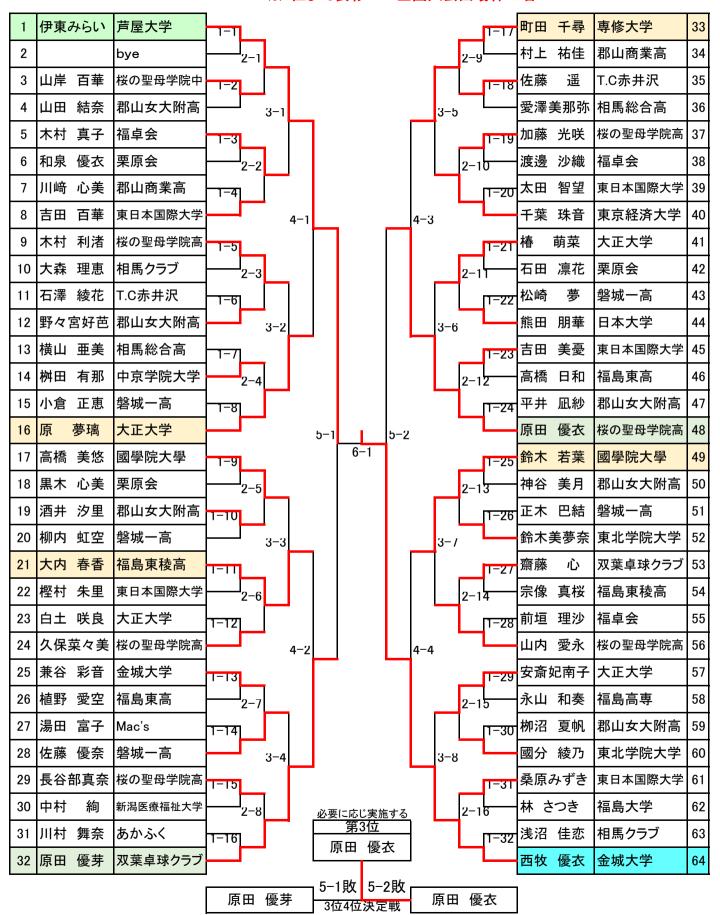


男子シングルス(2)



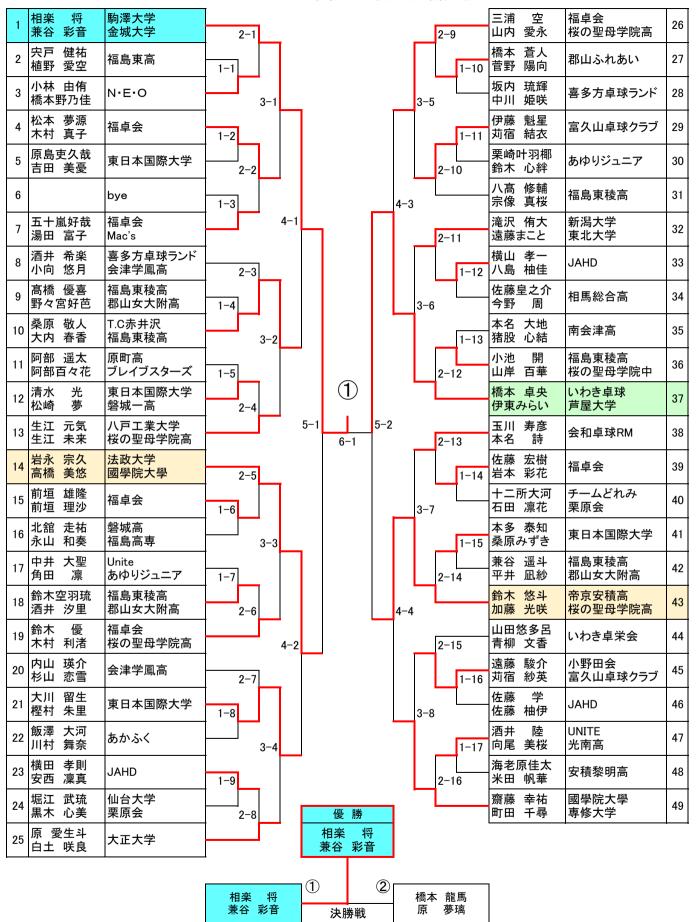
<u>女子シングルス</u>

※3位まで表彰 全国大会出場枠:2名

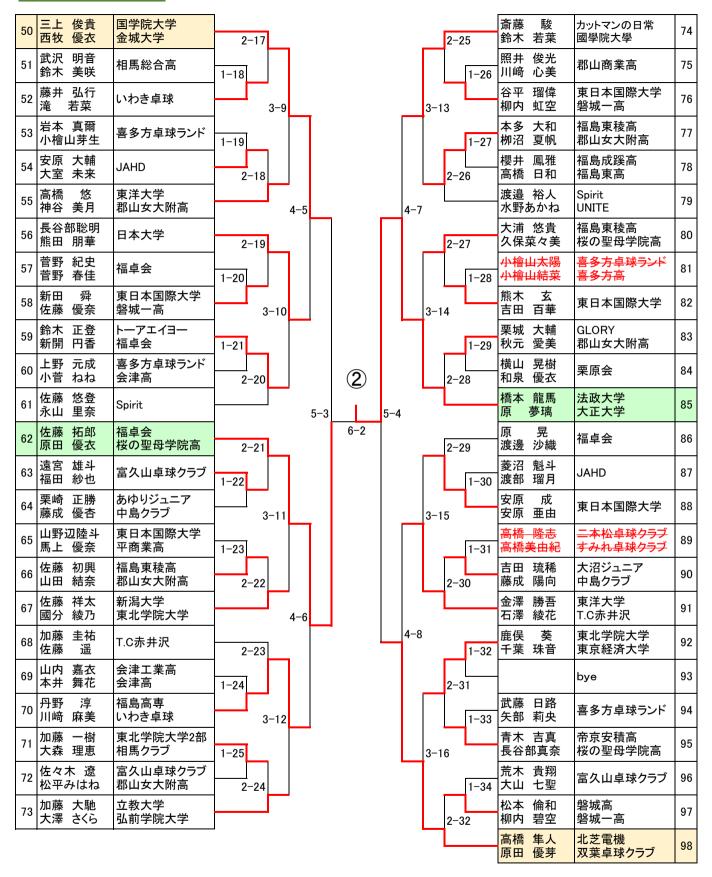


混合ダブルス(1)

※3位まで表彰 全国大会出場枠:1組

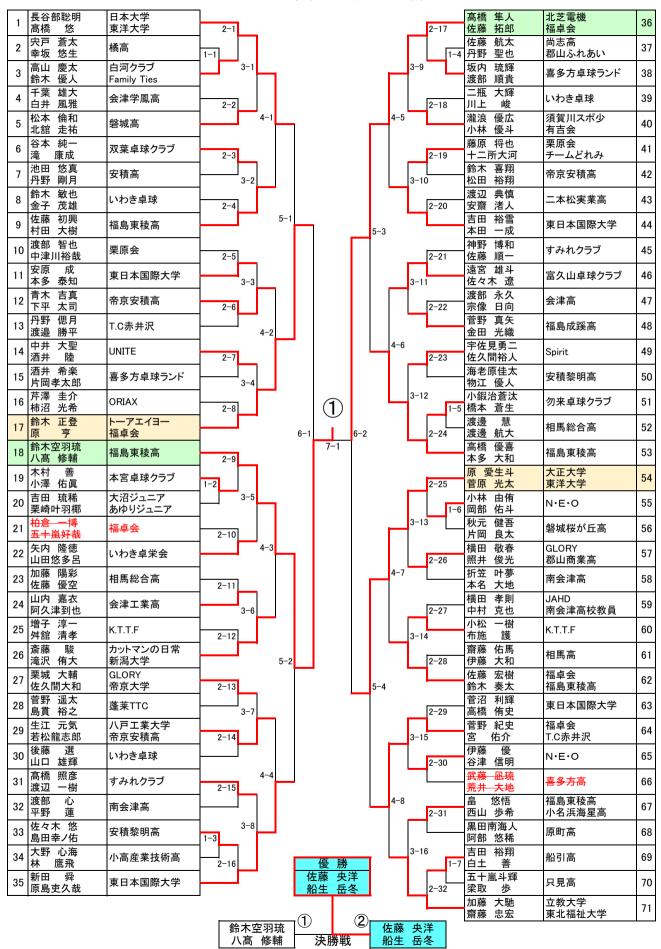


混合ダブルス(2)

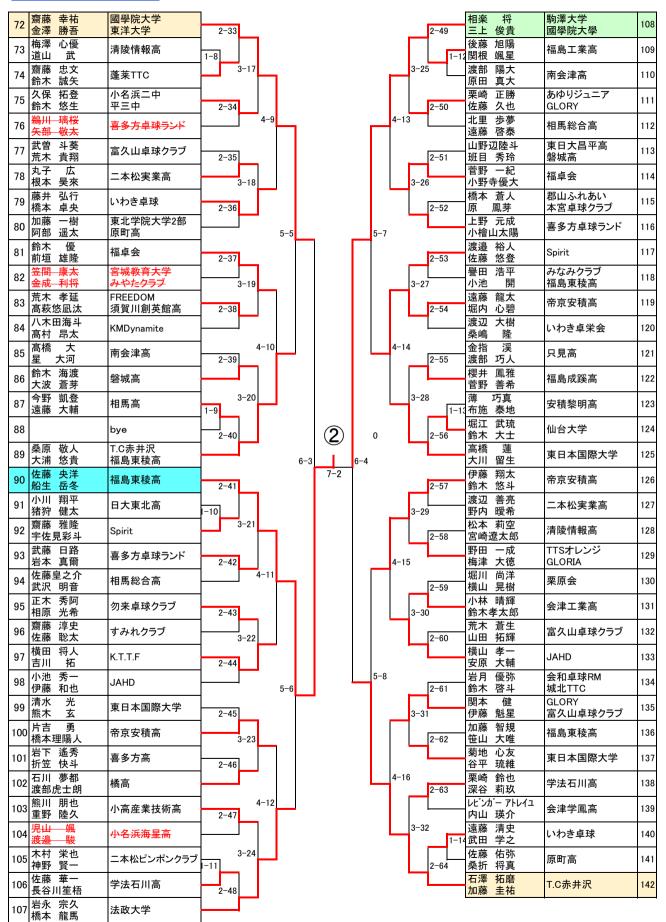


男子ダブルス (1)

※3位まで表彰 全国大会出場枠:1組



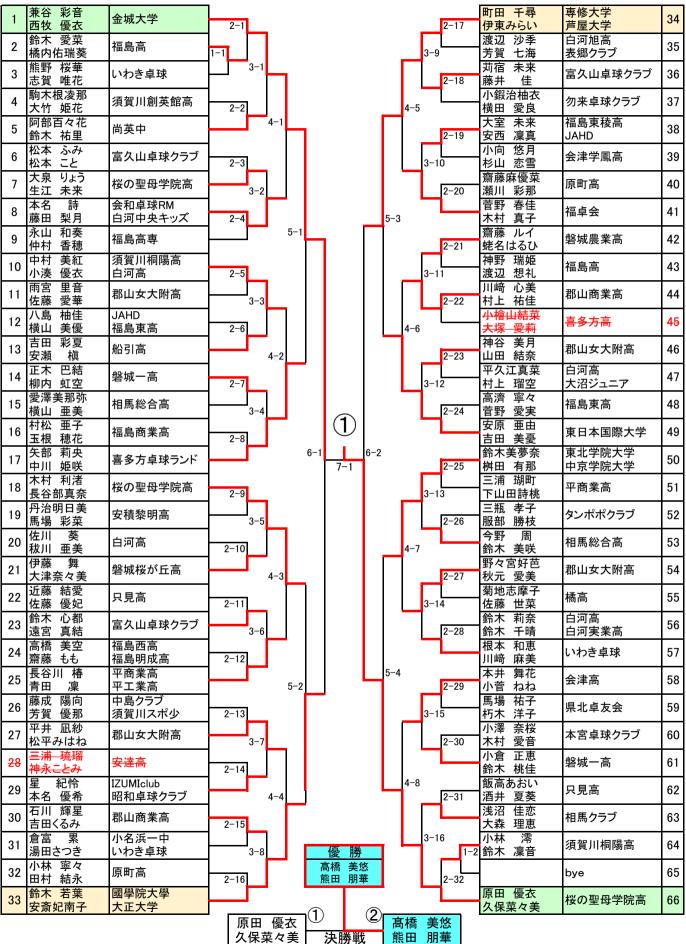
男子ダブルス(2)



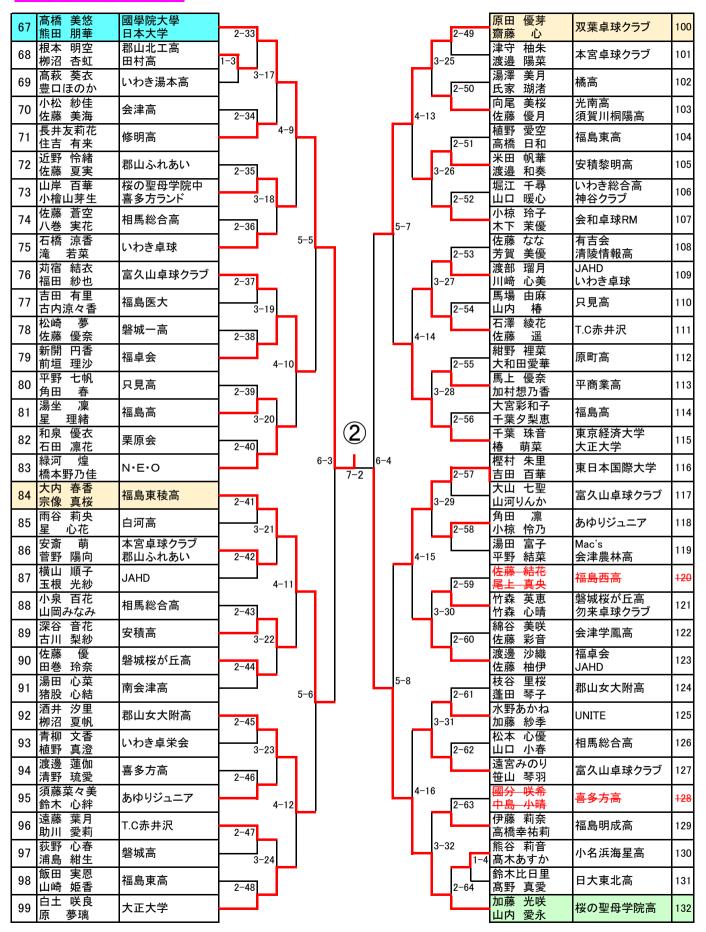
女子ダブルス (1)1 兼谷 彩音 金城大学

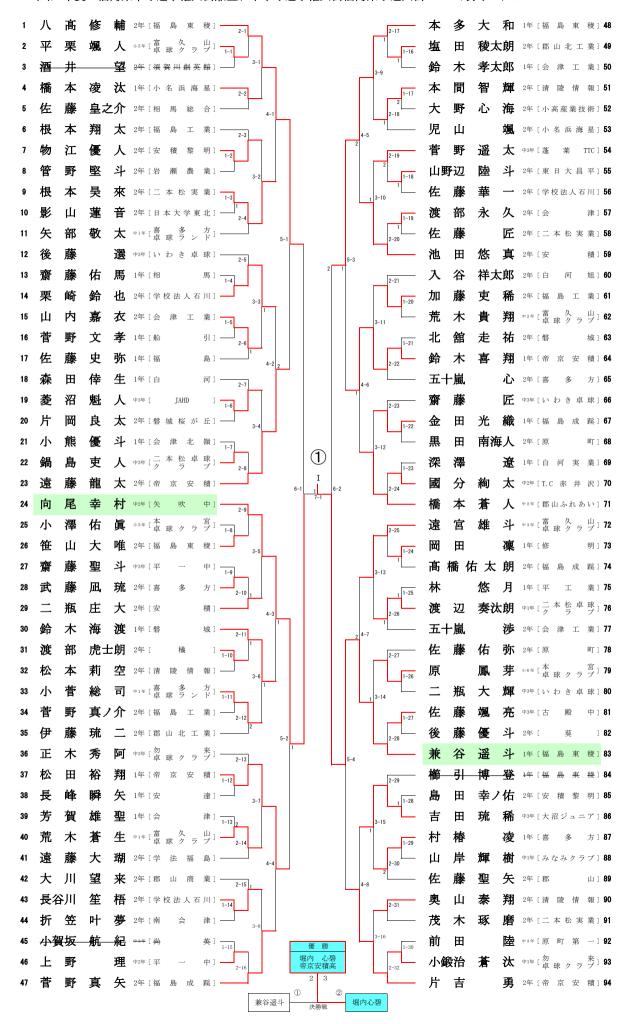
※3位まで表彰

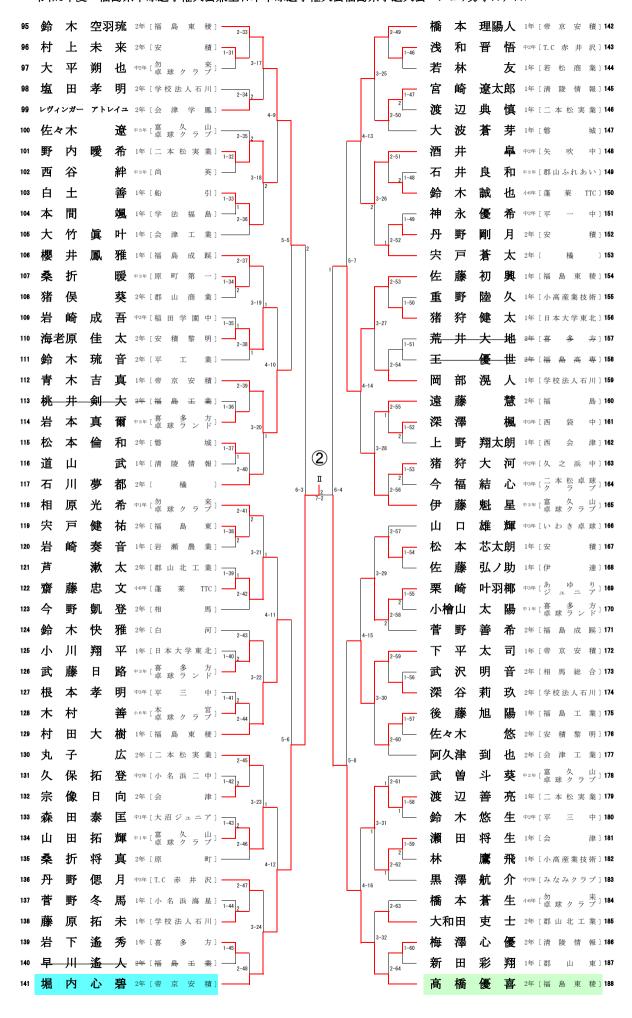
全国大会出場枠:1組

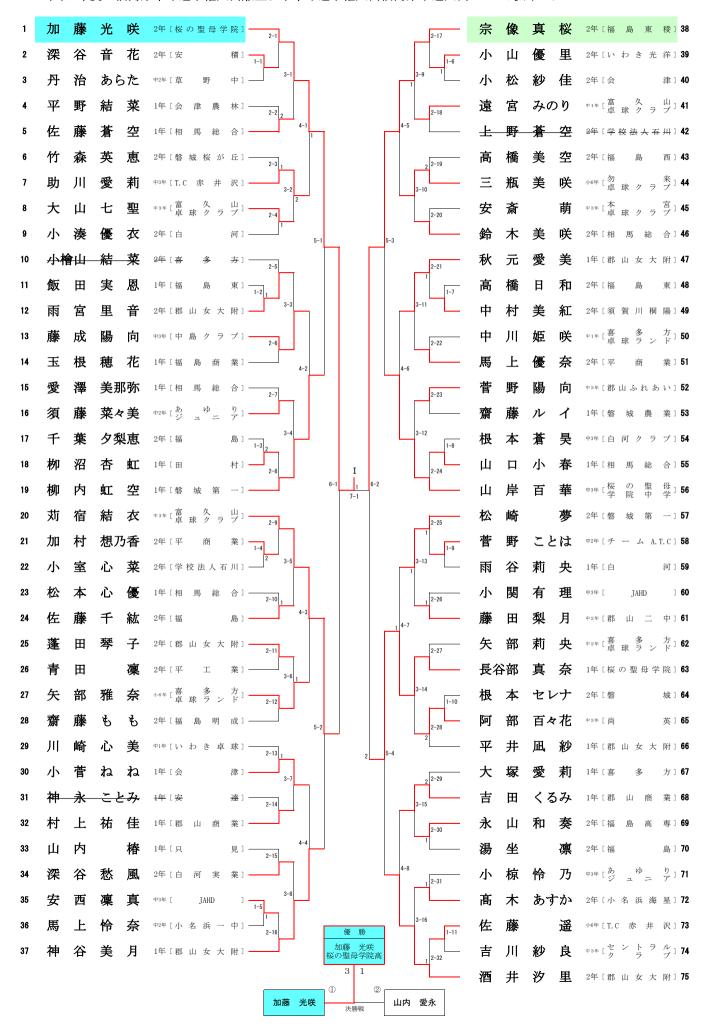


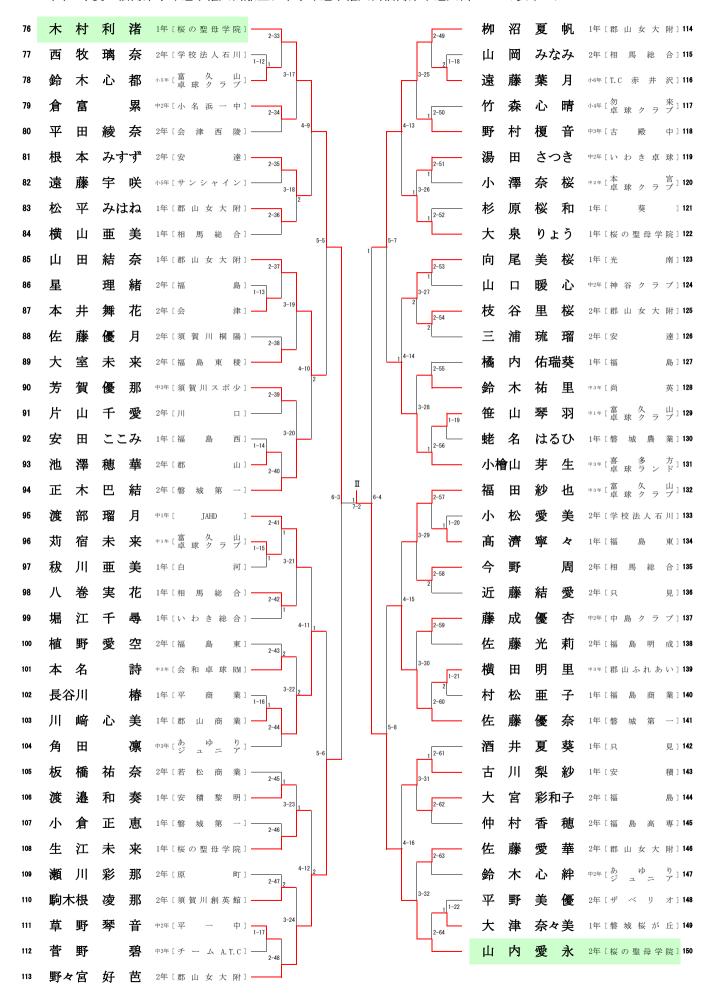
女子ダブルス(2)











大会役員

(県協会長) 齋藤一美 会 長 副 三品勝幸 (県協会副会長) (県協会副会長) 슺 長 佐藤敏夫 入 谷 みちこ (県協会副会長) 齋 藤 恵美子 (県協会副会長) 五十嵐 修二 (県協会副会長) 森 下 陽一郎 (県高体連卓球専門部会長) 中村充幸 (主管地区高体連部会長) (県協会顧問) 名 誉 役 員 深谷秀 (県協会名誉会長) 三 二木康視 平石家治 (県協会顧問) (県協会顧問) 雨澤哲弘 伊藤秀行 (県協会顧問) (県協会顧問) 渡部洋一 山 澄 (県協会顧問) 北 澤 宏 (県協会顧問) 影 薄 井 充 良 (県協会顧問) 武田勇治 (県協会顧問) 与 二木康視 (県北支部長) 深谷秀三 (県中支部長) 参 菅 野 淳 一 (県南支部長) 五十嵐 哲 矢 (会津支部長) (いわき支部長) 小泉直人 (相双支部長) 雨澤哲弘 三品勝幸 桑原勝人 (主管支部副会長) (高体連主管地区委員長) 五十嵐 修二 委 員 長 (県協会理事長) 副 委 員 長 武田和久 (県協会副理事長) 鈴木重之 (県高体連卓球専門部委員長) 甚 野 道 雄 (主管支部理事長) 桑原勝人 (高体連主管地区委員長) 員 向井隆一 (県中支部理事長) 五十嵐 毅 (県南支部理事長) 委 五十嵐 修二 鈴木栄喜 (いわき支部理事長) (会津支部理事長) 原 晃 (相双支部理事長) 落 合 伸一郎 (県協会事務局長) 荒井弘行 深谷純子 (県 協 会 会 計) (高体連県中地区委員長)

競技役員

(高体連県南地区委員長)

(高体連いわき地区委員長)

中山風人

清水利仁

(高体連会津地区委員長)

(高体連相双地区委員長)

小 島

清 水

伶

聖

委 員 長 甚 野 道 雄 鈴木重之 副 委 員 長 桑原勝人 判 長 湯澤智幸 審 副 審判 長 三品勝幸 小川伸治 総 務 木 村 翔太郎 鈴木康広 横山孝一 進 行 小川伸治 三浦 純 地 千恵子 渡辺 静 枝 藤澤宣子 渡辺 真紀子 進 行 進 相澤徳市 瓶 子 巧 小黒弘貴 鈴木 行 徹 佐藤吉成 記録・報道 篠木政樹 会 場 安原大輔 式 典 小 林 直 哉 木村哲也 佐藤文彦 石澤謙輔 受付・接待 福島市レディース卓球連盟 救 矢 澤 美穂子 護 渡辺静枝 補 助 員 県北地区高等学校卓球部員

次第

開始式 9月15日(日)

1 開式の 辞 技 委 員 甚 野 道 雄 長 2 一般男子シングルス 学 前年度優勝者紹介 相楽 将 駒 澤 大 一般女子シングルス 伊 東 みらい 東 京富 士 大 學 相楽 将 駒 澤 大 学 合ダブルス 兼谷彩音 郡山女子大附属高等学校 髙橋隼人 北 芝 雷 機 ブル 子 ダ 橋本龍馬 福島東稜高等学校 兼谷彩音 子ダブル 郡山女子大附属高等学校

西牧優衣

会 長 挨 齋藤一美 3 大 会 会 長 4 競技上の注意 割 湯澤智幸 審 長 安原大輔 会場使用上の注意 5 会 場 主 任 閉 式 桑原勝人 6 \mathcal{O} 競技副委員長

開会式、開始式についての注意

- ※ 開会式、開始式では、入場行進等は行いません。第1試合に出場する選手は試合をするコートで、他の選手は観覧席に着席してください。
- ※各種目の表彰は準備ができしだい進行席で行います。

会場使用上の注意

- シューズは、屋内用をご使用ください。上履きで外に出たり、下足で体育館に 入ることは禁止します。靴は下足箱に置かず、各自袋等に入れて管理してください。
- 2 ゴミは必ず持ち帰り、宿泊所等に処理をお願いしてください。
- 3 飲食は、観客席でお取りください。
- 4 競技フロアーでの飲食は一切禁止されておりますが、水分補給のための飲物は、ペットボトルなどのキャップ付の容器のみ認めます。
- 5 競技の妨げになるのでカーテンを明けないようにお願いします。また、カーテンが開いている場合がございましたら、近辺の方は閉じられるようご協力ください。
- 6 カメラでのフラッシュ撮影は、競技の妨げになりますので禁止します。
- 7 鳴り物での応援は、競技の妨げになりますので、自粛をお願いします。
- 8 貴重品等の管理は、各自で責任を持って行ってください。車内に貴重品を置く ことないようにお願いします。
- 9 壁やドア、器物等の破損は絶対にしないでください。万が一破損した場合は直ちに 本部まで連絡してください。
- 10 大人の方の喫煙については、敷地内全面禁煙となります。喫煙の際は敷地外でお願いします。
- ※ 体育館は公共の施設です。大切にきれいに使うことをお互いに心掛け気持ちのよい大会となるようにご協力ください。
 スムーズな大会運営にご協力をお願いします。

競技上の注意

1 本大会は現行の日本卓球ルールを適用します。

タイムアウト制は、ジュニアの部については6回戦(ベスト4決定戦)から採用します。 ダブルスについては準決勝から、一般シングルスについては準々決勝から採用します。

2 ボールについて

日本卓球協会公認球3スター ニッタク 3スター プレミアムクリーンを使用します。

3 サービスについて

サービスは、正規のオープンハンドサービスを遵守してください。

- 4 試合方法について
 - (1)全試合11本5ゲームマッチ(3ゲーム先取)で行います。
 - (2)試合前の練習時間は1分以内、ゲーム間の休憩時間は1分以内とします。
 - (3)タオルの使用は原則6本ごとです。
 - (4)促進ルールは10分で適用します。

(10分経過した時点で合計18点以上のカウントになっていた場合は適用しません。)

- 5 競技領域に入る競技者及び助言について
 - (1)ベンチは番号の若い競技者が進行席に向かって右側のコートに入ってください。
 - (2)アドバイザーは選手が指名した者が入ることができます。
 - (3)競技者は、アドバイザー以外から助言を受けることはできません。
 - (4)ジュニアの部では、ゲームとゲームの間の休憩時間、あるいは認められた競技の中断時間にのみ アドバイスを受けることができます。
 - (5)ダブルスの部・一般シングルスの部においては、競技が遅れさえしなければ、ラリー中を除いていつでもアドバイスを受けることができます。
 - (6)アドバイザーが一度離席したら、同じベンチに戻ることはできません。 また、同じベンチに別のアドバイザーが入ることもできません。 マッチ開始時にベンチに誰もいない場合は、途中から入ることができます。

6 抗議

抗議は、問題が生じた場面に参加していた競技者のみが行えます。

ただし、ルール解釈上の問題においてのみ抗議が認められます。アドバイザーは抗議ができません。

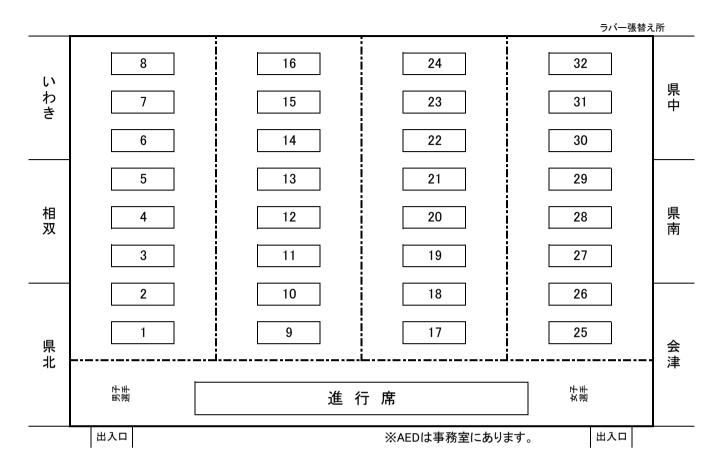
7 その他

- (1)タイムテーブルの時間はあくまでも目安となります。タイムテーブルを確認し前の試合が終わったら直ちに次の試合を始められるように、試合の状況を常に把握しておいてください。
- (2)審判については、その日の第1試合は相互審判とし、それ以降は<u>敗者審判</u>となります。 <u>勝者</u>は結果を進行に届け、次の試合の対戦表を受け取り、敗者に対戦表を渡してください。 なお、ジュニアの部は6回戦(ベスト4決定戦)から、ダブルスは準決勝から、 一般シングルスは準々決勝から地元審判で行います。
- (3)競技者は、相手に対して不当な影響を与え、観客に不快感を与え、またはゲームの評判を落とすような癖や態度を慎まなくてはなりません。特に、打球から打球までの時間を短くするようにしてください。

(例:いつまでも足踏みをする。プレーの遅延を引き起こす態度を取る等)

- (4)ダブルスに出場する選手は、ユニフォームを揃えるようにしてください。
- (5)競技フロアには、白色系の着用着での立ち入りは禁止といたします。
- (6)試合前後の握手・ラケット交換は行わず、ラバー・ラケットを審判と対戦相手に見せてください。
- (7)卓球台で手の汗を拭かないようにしてください。
- (8)タオルを使用する場合は、卓球台にかけずに各自のラケットケースかかご等を持参してその中で管理してください。
- (9)試合を撮影する場合は、撮影機材を三脚等で固定するようにしてください。
- (10)2021年10月1日からのルール改正で、カラーラバーが認められましたが、片面には必ず 黒色ラバーを貼らなければなりません。

福島トヨタクラウンアリーナ会場平面図



※ 必要に応じ、サブアリーナを使用する場合があります。

